荒川区商店街連合会機関紙

荒川区商連ニュース

No.269
2022.8.20

尾久本町通り商店会「おぐとぴあ23」の賑わい（2019年10月20日撮影）

商店街座談会の開催を予定

区商連では各商店街の実情や問題を共有することで、区商連活動に活かすことを目標に商店街座談会の開催を企画している。

内容は荒川区内を西尾久、東尾久、町屋、荒川、西日暮里、東日暮里、南千住の7地区に分け、各地区の商店街関係者が他の地区に来街する方式で順次開催していく予定。

区内商店街をもっと知ろう

日頃、地元商店街で活動し、地域の事は十分に知っていても、同じ荒川区内の他商店街に関しては意外に知らないことも多い。

今回の商店街座談会に参加することで、他地区の商店街の実情を知り、地元での商店街活動に活かしていくことを目的としたい。

商店街の活動目標を創ろう

商圏人口の多い東京都区内でも、シャッターを下ろした店舗が並ぶ商店街は発生する。

しかし、都市部の商店街には工夫次第で食い止める手段は様々ある。

商店街には、地域コミュニティの担い手の役割も期待されているが、それにあわせて活用できる公共施設も区内には多くある。また、商店街のイベントに連携や協力できる自治会や市民団体も多く存在する。

また、日頃から商店街の魅力アップや集客力を高めるため、見て歩くことが楽しい店舗を増やしたり、多様な業種のお店を揃える活動をするなど、商店街全体での活動目標は数多く考えられる。

多くの関係者の参加を！

第1回　荒川区商店街座談会は西尾久と町屋地区で令和4年10月中の開催を予定。内容としては、地域の商店街を歩き、関係者のガイダンス等で内部からは気付かない良さや課題を考察、その後は昼食を兼ねた懇親会の実施です。詳細は決まり次第ご案内します。その際は、役職の有無に関係なく、全ての商店街の関係者に参加をお願いしたい。

発　行
荒川区商店街連合会
〒116-0002
荒川区荒川 2−2−3
荒川区役所 6 階
産業振興課内
TEL 03-3803-3003
FAX 03-3802-3646
発行人　内野国営

編　集
諏訪山デザイン事務所
Eメール：
arakawa@j-passage.com
下記の区商連ニュースHPからバックナンバーが閲覧できます。
www.j-passage.com/arakawa

本号の主な内容

1＝商店街座談会のご案内
2＝区商連総会報告
3＝区商連管外研修報告
4～5＝夏の商店街イベント、ニュース
6＝フロム区役所
7＝フェイスブックページ活用
8＝商店街ホームページで地域とつながり強化

第71回荒川区商店街連合会・総会報告

第71回荒川区商店街連合会総会は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今年度も来賓を招いた懇親会形式での開催は中止、加盟商店街から集まった役員総勢18名での開催となった。

6月24日午後2時からサンパール荒川4階を会場に、密にならないよう間を空けて着席し開会。

総会は二瓶功副会長の司会により進行し、内野国営会長の開会挨拶の後、会の規約により内野会長を議長として議事を進行した。

【議事報告・決算報告】

令和3年度事業報告（二瓶功副会長）、令和3年度決算報告（木塚順夫会計）ならびに監査報告（木塚順夫会計）が行われ、それぞれの報告は出席者の満場一致で承認された。

【事業計画・収支予算】

令和4年度事業計画案（二瓶功副会長）、令和4年度収支予算案（木塚順夫副会長）の決議が行われ、原案通り満場一致で可決承認された。

引き続き居串俊男副会長の閉会の辞で終了した。

【令和4年度予算案】

予算総額　34、063、560円

お買物券予算60、687、853円

退任役員氏名

荒川なかまち通り商店会	常任理事	故中村通夫
尾竹橋通り三栄会商店街	監事	成塚正治
日暮里銀座友好会	脱会	
三河島駅前宮地通り商友会	脱会	

区商連新常任理事

荒川なかまち通り商店会	常任理事	万年克介
尾竹橋通り三栄会商店街	常任理事	髙橋伸明

＜令和４年度　区商連年間事業予定＞

5月	常任理事会・区商連ニュース発行
6月	区商連通常総会・常任理事会
8月	常任理事会
9月	常任理事会・区商連ニュース発行
10月	常任理事会
11月	商店経営研修会・常任理事会 ・区商連ニュース発行
12月	商業感謝まつり
1月	新年賀詞交歓会
2月	常任理事会・区商連ニュース発行
3月	常任理事会
4月	管外研修会・シダレザクラ祭り ・尾久の原公園スプリングフェスタ ・川の手スプリングセール ・商業祭・常任理事会

第71回 荒川区商店街連合会通常総会

第71回　区商連総会での議事

区商連管外研修で七年に一度の「善光寺の御開帳詣り」に参拝

5月16日（月）及び17日（火）に区商連恒例の管外研修会が一泊二日で実施された。

今回の研修には商店街関係者14名が参加。集合場所の荒川区役所前から朝8時に大型バスで出発。

一日目は長野県善光寺の数え年で七年に一度の御開帳を参拝。

絶対秘仏である御本尊の御身代わり「前立本尊」（鎌倉時代・重要文化財）を本堂にお迎えして行う「善光寺前立本尊御開帳」を拝観。

この御開帳は令和3年春の開催が、新型コロナウイルス感染症の影響で今年春に延期されての開催。

当日は上田市の別所温泉七草の湯に宿泊。ここで役員間の親睦を兼ねた夕食会と入湯を楽しんだ。

翌日、信州別所温泉の厄除観音として知られる北向観音や生島大神と足島大神の二神が祀られた生島足島神社を参拝し、荒川区内の商店街の商売繁盛を祈願した。

その後、地域で評判の豊上製菓の直営店「モンテリア」で四季折々の素材を使用したジェラートや自然酪農牧場の乳製品から作られるお菓子作りの工程見学。昼には釜飯で知られるおぎのや横川店にて昼食。

帰路の途中、群馬県特産のこんにゃくがテーマの体験施設「こんにゃくパーク」を訪問。板こんにゃく、しらたき、ゼリーの製造工程を見学。ここで試食バイキングやショッピングを楽しみ、予定の午後6時に区役所に帰着、事故も無く無事に解散した。

毎年開催される管外研修会は区商連の役員間のより深い交流を目的に、昨今の新型コロナ感染症の流行で商店街役員間の交流機会が少ない中での開催となった。

管外研修は商店街間の懇親を深める数少ない行事でもあり、来年度も実施を予定、次回も多くの商店街関係者の参加をお願いしたい。

参加者全員で御開帳詣での記念撮影

コロナに負けるな
その場で当たる三角くじ抽選会
旭電化通り商光会 サマーフェスタを開催

旭電化通り商光会振組は8月1日(月)から7日(日)の期間、商店街オリジナルエコバックやペンシル型除菌スプレーなどの生活応援グッズが当たる抽選セールを開催した。

参加店は店頭にセールチラシを掲示。このお店で500円以上の買物で三角くじを進呈し、その場で景品が当たる方式。

商店街では小売業や飲食サービス業のほか医療関連もイベントに参加しチラシを掲示、コロナに負けない商店街を通り全体でアピールした。

また景品のオリジナルエコバックは横幅40センチ奥行き14センチの大きなサイズ、黒のナイロン製で小さくたためて丈夫で実用的なデザイン。景品総数は1等から5等まで5000人分以上が用意された。

商店街に掲示されたセール案内

酒食品雑貨の錦屋店頭

でんきのサンシン店頭

珈琲店シナモン店内

日本そば千秋庵店頭

鮨処なかの店頭

焼肉かくやき店頭

ガソリンスタンド栃木屋店内

喫茶店コーヒートーク店頭

甘味飲食ながとろ店頭

べるぽうと汐入商店街 わくわく夏まつり開催

べるぽうと汐入商店街振組では恒例の「わくわく夏まつり」を開催。コロナ感染予防のため、例年実施のイベントは中止し、抽選会のみでの実施となった。

景品には好評の商店街お買い物券の他、リニューアルオープンしたあらかわ遊園フリーパスが加わった。

今年の抽選会は昨年以上の酷暑のなかでの開催となったが、多くの抽選参加者が集まり賑やかな抽選会となった。

べるぽうと汐入商店街の抽選会場と告知チラシ

NEWS

商店街感動体験事業を10月に開催！

荒川区の旭電化通り商光会振組を代表商店街に、荒川区のセンターまちや商店会、足立区の青井兵和通り商店街振組、台東区のいろは会商店街振組が連携主催する広域型の商店街イベントを10月2日（日）から16日（日）に開催する。

荒川区では10月2日に東尾久運動場の多目的広場やセンターまちや等を会場に、感染対策に配慮しながら多様なイベント実施の予定。

ふるさと賑わい創出活性化事業を10月に開催！

文京区の地蔵通り商店街振組を代表商店街に、荒川区の三の輪銀座商店街振組、南千住仲通り商店会、足立区の青井兵和通り商店街振組が連携主催する広域型の商店街イベントを10月15日（土）から30日（日）に開催する。

荒川区では10月22日（土）に瑞光公園、ジョイフル三の輪、南千住仲通りの3ヶ所を会場に、多様なイベント実施の予定。

8月、るるぶ特別編集号「荒川区」が発行された

メディアで話題を集め注目の街になった「荒川区尾久エリア」の魅力を中心に、令和4年4月にリニューアルオープンした「あらかわ遊園」や、多目的広場ガーデンエリアが充実した「区立宮前公園」を紹介する「るるぶ荒川区（あらかわ遊園・尾久）」を株式会社JTBの編集協力で荒川区が発行した。

紙面はワイド版サイズでカラー16ページ構成、荒川区のPRを目的に合計5万部が区役所や区内の図書館で無料配布された。

引き続き、無料でお店のPRができるあらかわ遊園利用者向けチケ得参加店を募集中。

無料配布された「るるぶ荒川区」表紙と裏面

しんきんATMゼロネットサービス

しんきんキャッシュカードなら、
全国約7,600店舗、約19,900台のCD・ATMのご利用が手数料無料。
全国にネットワークを持つしんきんならではのサービスです。

ゼロネットサービス時間帯　平日 8:45～18:00 入金・出金

※本サービスの対象とならない信用金庫CD・ATMが一部ございます。

Face to Face　荒川区しんきん協議会

●朝日信用金庫　●城北信用金庫　●巣鴨信用金庫　●瀧野川信用金庫　●東京東信用金庫（五十音順）
H24.4現在

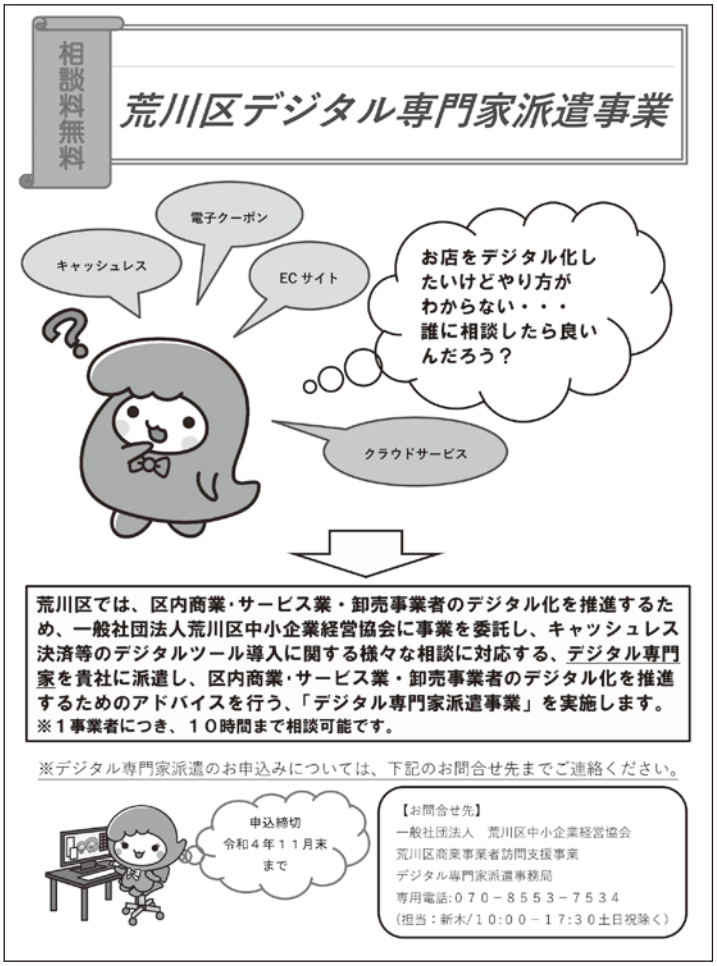
荒川区キャッシュレス・ポイント還元事業のご案内

荒川区では区内事業者のデジタル化や区民生活を応援するため、区内の対象店で対象の二次元コード決済を利用すると、最大で20%ポイント還元される「キャッシュレス・ポイント還元事業」の実施を予定しています。まだキャッシュレス決済に対応されていない区内中小事業者の皆様は、この機会にぜひ導入をご検討ください。

キャンペーン対象の二次元コード決済事業者やお問い合わせ先は、確定次第、荒川区ホームページ（10月初旬予定）等でご案内いたします。契約に時間が掛かる場合があります。お早めに契約をお済ませください。

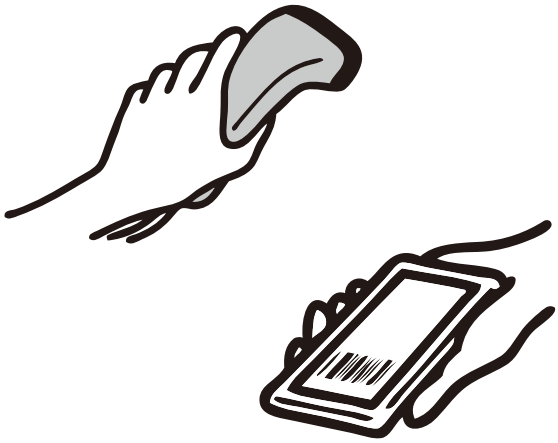
なお、既に対象の二次元コード決済を導入している事業者の方は、改めての手続きは不要です。

キャッシュレス・ポイント還元事業の概要（予定）	
キャンペーン期間	令和４年１２月１日（木）～２８日（水） ※予算が限度額に到達次第、早期終了となる可能性があります。
ポイント還元率	最大20%　１決済あたり３,０００円分、期間内１０,０００円分が上限
対象店舗	区内にある中小店舗（大手企業やコンビニエンスストアを除く） ※キャンペーンの詳細等は、あらかわ区報（11月１日号）や特設ホームページ（令和４年11月１日開設予定）でお知らせいたします。
お問い合せ	キャッシュレス事業に関する問合せ窓口は、11月1日に特設ダイヤルを開設予定です。 また、荒川区では、キャッシュレス化やECサイト構築、ウェブやクラウドサービスの活用等、デジタル化を支援するデジタル専門家派遣事業を実施中です。無料で派遣いたしますのでぜひご活用ください。 荒川区役所　産業振興課商業振興係までお問合せをお願いします。 03-3802-3376



荒川区デジタル専門家派遣事業チラシ

キャッシュレス
お買い物で
20%
ポイント還元



■本欄へのお問い合わせ等は、産業振興課商業振興係まで
TEL3802・4674　FAX3803・2333

話題のフェイスブックページで商店街ホームページを作ろう

もうよく知られている話だが、アメリカのＭＥＴＡ社がネット上で提供しているフェイスブックページを使うことで、数多くの企業や団体がネットで情報発信をしている。

フェイスブックページは無料で作成でき、安全性が高く導入も易しいことから、区内の商店街でもすでに活用している例もある。

今回、まだホームページを持っていない商店街向けに、フェイスブックページを使った無料でできるホームページについて紹介させて頂く。

フェイスブックページはまず個人のフェイスブックを作りＩＤを取得。そのＩＤから申込みできる機能で、導入後もドメイン管理料やサーバー使用料も必要ない。

作り方はインターネット検索で「フェイスブックページの作り方」等のキーワードで表示されるページから詳しい情報がわかる。

以下、内容を番号順に紹介する。

❶導入にはフェイスブックページのアカウントを取得する必要がある。

それには、個人のフェイスブックＩＤでフェイスブックにログインし、ページに表示のメニューからフェイスブックページのビジネスアカウントから取得の申込みをする。

❷次にカテゴリーを選択する

ページ下の６つのカテゴリー画面が表示されるが、商店街の場合は「地域ビジネスまたは場所」の選択になる。

❸その次は詳細なカテゴリーの選択

ページ名は該当商店街名を入力。

❹ユーザー権限の設定する

フェイスブックページの編集から「設定の編集」を選び、ページの詳細設定を行う。

「管理者用パネル」右上の「設定を編集」から、「公開範囲」を編集し、「非公開にする」にチェックを入れることで編集中ページを非公開にできる。

「投稿の設定」はユーザーからフェイスブックページへの投稿許可について設定する。

「投稿の共有範囲」はユーザーからの投稿をページに掲載するかしないか、また「ユーザーからの最近の投稿」を掲載するかしないかを選択できる。

「メッセージ」はフェイスブックページに「メッセージボタン」を表示するか否かを決める。

❺基本データを編集する

「ページの説明文」となる商店街の基本データを入力をする。

❻プロフィール画像を設定する

この画像は立ち上げたフェイスブックページ画面の見栄えに直結するので注意点を特記させて頂く。

プロフィール画像のサイズ

表示サイズは１６０ピクセル×１６０ピクセルの正方形で、最大４ＭＢまでの写真をアップできる。

ただし表示サイズより小さいと自動処理での画像アップなので画質が荒れる場合がある。その対策として大きめの１８０ピクセル×１８０ピクセル以上の画像が望ましい。

カバー画像のサイズ

横縦が８５１ピクセル×３１５ピクセル。ただプロフィール画像同様に自動トリミング処理が行われ、既定のサイズだと表示がぼやけてしまうことがある。

その場合はプロフィール画像同様に、横幅１８００ピクセルぐらいの大きなサイズでアップロードするときれいに表示できることが多い。

また、掲載する画像はユーザー全体に公開されているため、ページの内容と相違があるなど、ユーザーに誤解を与えるものや著作権を侵害する内容は特に注意したい。

ネット掲載後は内容の追加や編集更新を暫時して行くことになる。

既存のフェイスブックとフェイスブックページの比較

Facebook	Facebookページ
個人の実名で登録	組織名やブランド名などで登録
1ページのみ	複数ページ作成可能
管理は本人のみ	管理も複数人で可能
Facebookにログインしている状態でないと見れない	Facebookにログインしていない状態でも見れる
検索エンジンの対象にならない	検索エンジンの対象になり上位表示しやすい

フェイスブックページのカテゴリー選択画面

商店街ホームページで地域とつながりを強化

ホームページが始まった初期、先進的な商店街が話題作りや来客増などを目的に、かなり高額のコストでホームページを立ち上げた。

インターネットがスタートした初期はホームページの数も少なく、立ち上げた商店街は先進事例の視察先になるなどの効果をあげた。

近年はネット環境は急激に拡大し、ホームページなどネット情報は激増している。そのためネットビジネスが期待できない小規模事業者は、単に情報発信するだけでは費用を掛けるメリットはなくなった。

だが、ネット上には7ページで紹介のような無料で信頼性の高いホームページのツールが登場している。

これらのツールを活用すれば、費用は掛けなくても商店街ホームページは作れる時代になっている。

現在、区商連には38の商店街組織があるが、ページ下の参考資料に記載の9商店街がホームページに取り組んでいる。

この中にはフェイスブックページを活用している商店街もある。

強調するが、フェイスブックページを使う商店街ホームページは基本的に無料でできる。また、特別なITのスキルがなくても商店街のPRや情報の発信ができる。

まだ商店街ホームページを持っていない商店街は、組合内でフェイスブックページの検討してみてはいかがだろうか。

当然だが、商店街ホームページの活用はセールやイベントなどの告知やPRになり、組合内の結束を強化する効果も期待できる。

最寄りのお客様にも商店街でのお買い物の利便性を高めたり、地域とのつながりや信頼関係を深めることにも役立つはず。

夢をかなえるパートナー
城北信用金庫
Johoku Shinkin

参考資料

ホームページで情報発信中の商店街（順不同）令和4年8月現在

三の輪銀座商店街振興組合	http://www.joyfulminowa.com/
べるぽうと汐入商店街振興組合	http://bellportsioirisyoutengai.com/
町屋駅前銀座商店街振興組合	http://chottomachiya.com/machiya.html
町屋駅前東口商店会	http://machiyahigashi.webnode.jp/
荒川銀座商和会商店街振興組合	http://www.machiya-ave.jp/
おぐぎんざ商店街振興組合	http://www.oguginza.com/
熊野前商店街振興組合	http://hottami.web.fc2.com/
遊園地通り商興会	http://yuenchidori.com/
親交睦商店街振興組合	http://www.shinkoumutsumi.com/

お店に華やかなムードを演出する!!
製造卸
旗・幕　のれん　四季の装飾
Xマス用品・七夕飾り
提灯・ポリ造花
装飾造花
ヤマトシ
〒121-0064 足立区保木間1-8-15
TEL 3883-8146(代)

荒川区商店街連合会がお勧めする会員様のための共済制度
安い掛金で大きな補償が得られるとうきょう共済の各種共済制度に加入しましょう
・総合火災共済
・生命傷害共済
・傷害総合保障共済
・自動車総合共済
・医療総合保障共済
・自動車事故費用共済
とうきょう共済
東京都火災共済協同組合
〒104-0061東京都中央区銀座2丁目10-18　東京都中小企業会館内
電話 03(3542)0271(代)　FAX 03(3545)8606
URL http://www.tokyo-kyosai.or.jp/　担当　十亀（そがめ）